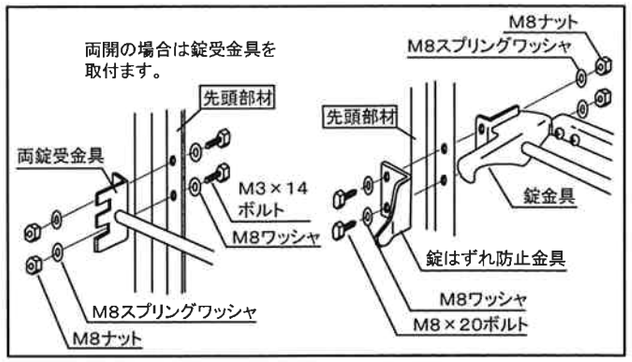
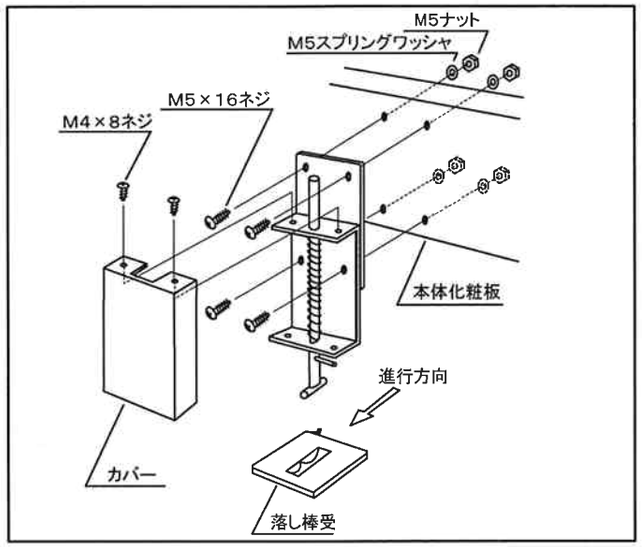
■錠の取付



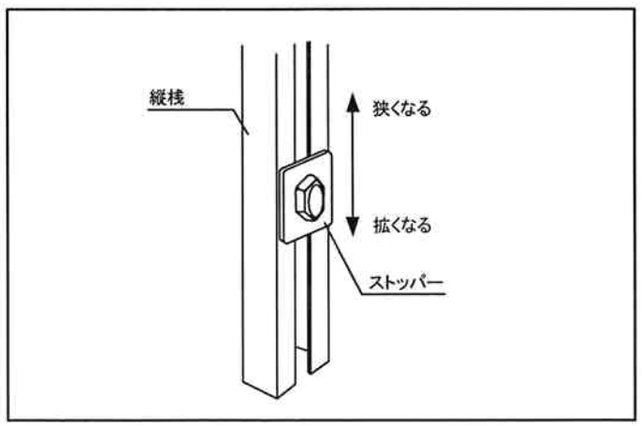
錠は先頭タイプ本体先頭部材に取付けて下さい。
両開きの場合、もう一方の先頭タイプ本体には、錠受金具を取付けて下さい。
扉を閉めると、錠がかかるようになっています。扉を開けるときには、錠アームを下にさげて下さい。また南京錠(別途)もかけられます。

■転倒防止金具の取付



取り付け位置は寸法表の▲印位置に取り付けて下さい。

■ストッパーの調整



本体1枚に4組のストッパーが取付けてあります。 ストッパーの位置を変えて(本体を伸ばしたり縮めたりして)転倒防止金具が落し棒受の位置に来るようセットして下さい。
初期設定として前後2本目の縦桟の下から200mm程度の位置に取付けています。

注意:調整後は、必ずボルトをしっかりと締め込んでください。

DA-07-2

株式会社 ダイケン
本社/大阪市淀川区新高2-7-13 TEL.(06)6392-5321
http://www.daiken.ne.jp

札　幌 (011)232-3017
盛　岡 (019)648-2220
仙　台 (022)235-4380
埼　玉 (048)667-9381
千　葉 (043)489-1481
東　京 (03)3633-6551
東京西 (042)567-1338
神奈川 (045)316-3901
静　岡 (054)237-5375
名古屋 (0586)77-7561
大　阪 (06)6392-5556
岡　山 (086)297-9100
広　島 (082)294-9181
福　岡 (092)935-9731

アルミ大型伸縮門扉
ＡＥＪ３型 キャスタータイプ

この度は、伸縮門扉"ＡＥＪ３型"をお買い上げいただきましてありがとうございます。
末長くご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みの上で、正しい取付施工をお願いいたします。

施工完了後この説明書は、お使いになるお客様にお渡しください。

⚠施工される方へのご注意

- 商品の施工については、必ず取扱説明書に従ってください。この取扱説明書は、お使いになるお客様にお渡しください。
- 扉走行床面は、水平に仕上げてください。
- 施工完了後は、扉の開閉チェックを行ない、不具合がないか確認してください。
- 本品の改造、変更はしないでください。

⚠お使いになるお客様へのご注意

- 人身事故や財産への損害を未然に防止するため、記載内容に十分注意してお読みください。
- 扉の開閉は、必ず引き手を持って人や物などの障害物が無いことを確認してから操作してください。
- 開閉時に手足や衣類を挟まないよう十分注意して操作してください。
- 扉の上に物を載せたり、引っかけたり、むやみに揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。
- 通常使用されない場合には、必ず施錠してください。また、落とし棒も同時におろしてください。
- 開閉時には、必ず落し棒を上げてから操作してください。
- 強風時にはロープ等で固定してください。扉が移動してケガや事故の原因となります。
- 扉の近くで火気を使用しないでください。

お手入れのお願い

- 落とし棒受け、キャスターの走行面にゴミ、砂、雨水がたまらないよう定期的に清掃してください。
- ご使用状況によりネジ類がゆるむことがありますので、定期的に締め直してください。
- 可動部にこすれ音が発生した場合は、市販の潤滑油などを塗布してください。
- 扉の汚れは放置せずに下記を目安に清掃してください。

(１)お手入れの回数

アルミの腐食を防ぐためには、定期的に水洗いをすることが効果的です。
右表を参考にお手入れしてください。

地域別お手入れ回数目安

地　域	回　数
臨海工業地帯	年に2～3回
工業・商業・温泉地帯	年に2回
海岸・街道地帯	年に1～2回
田園・山間地帯	年に1回

(２)お手入れ方法

〈普通の汚れの場合〉
ほこり・チリなどを取り除き柔らかい布やスポンジを用いて水洗いした後、から拭きしてください。

〈落ちにくい汚れの場合〉
中性洗剤をぬるま湯で薄め、柔らかい布やスポンジを用いて汚れを落としてください。次に、洗剤が残らないように真水で洗い流し、その後十分、から拭きしてください。

〈腐食を含む著しい汚れの場合〉
スコッチブライト(住友スリーエム)等で、腐食部分を軽くこすり汚れを取り除き、水洗いおよびから拭き後、各製品にあった塗料で補修してください。

〈ペンキ等の汚れの場合〉
ペンキ・グリース・油などが付着した場合は、灯油やエチールアルコールで部分拭きをし、その後中性洗剤および真水で洗い流し、その後十分、から拭きしてください。

ご注意

1. 酸性洗剤・アルカリ性洗剤・シンナー・ベンジンなどは、腐食の原因となりますので、使用しないでください。
2. 金属ブラシ・紙やすり・スチールウールなどは、アルミ表面をいためますので、使用しないでください。

修理サービスについて

- 製品に異常が生じた場合は、取付をされた施工店、販売店または、お近くの弊社各営業所にご相談ください。
- 修理を依頼されるときは、下記内容についてお知らせください。

1. 商品名
2. 故障の状況、発生日
3. 施工日
4. 施主様のご氏名、ご住所、お電話番号

■サイズ及び寸法表

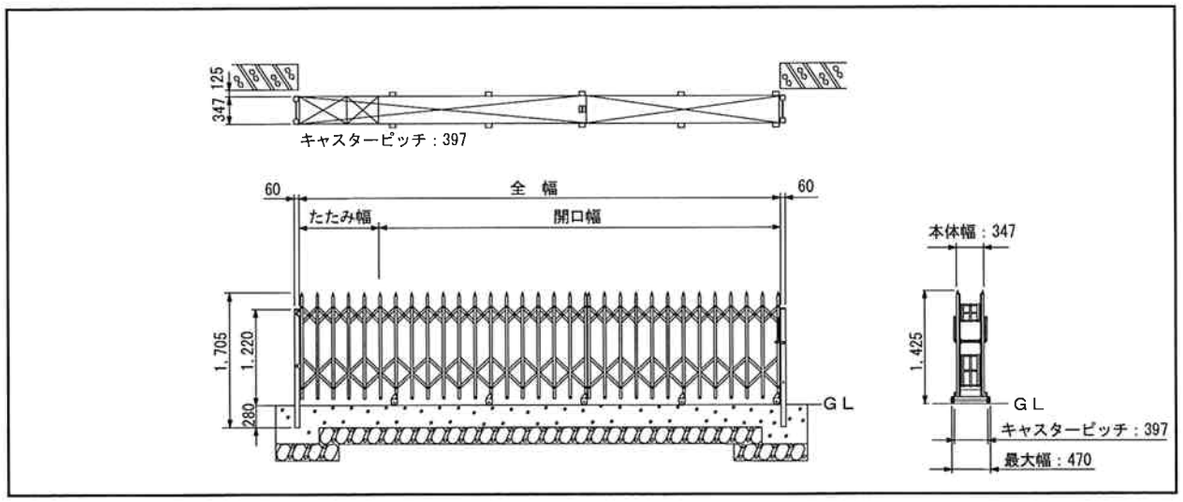
	サイズ	全幅(mm)	開口幅(mm)	たたみ幅(mm)	本体組合せ
片開きセット	24S	2,400	1,970	430	24T
	36S	3,600	2,980	620	36T
	48S	4,800	3,950	850	24 24T
	60S	6,000	4,960	1,040	36 24T
	72S	7,200	5,970	1,230	36 36T
	84S	8,400	6,940	1,450	36 24 24T
	96S	9,600	7,950	1,650	36 36 24T
	108S	10,800	8,960	1,840	36 36 36T
	120S	12,000	9,930	2,070	36 36 24 24T
両開きセット	48W	4,800	3,940	430×2	24T … 24T
	72W	7,200	5,960	620×2	36T … 36T
	96W	9,600	7,900	850×2	24 24T … 24T 24
	120W	12,000	9,920	1,040×2	36 24T … 24T 36
	144W	14,400	11,940	1,230×2	36 36T … 36T 36
	168W	16,820	13,880	1,460×2	36 24 24T … 24T 24 36
	192W	19,200	15,900	1,650×2	36 36 24T … 24T 36 36

24先頭タイプ 24T
24連結タイプ 24
36先頭タイプ 36T
36連結タイプ 36

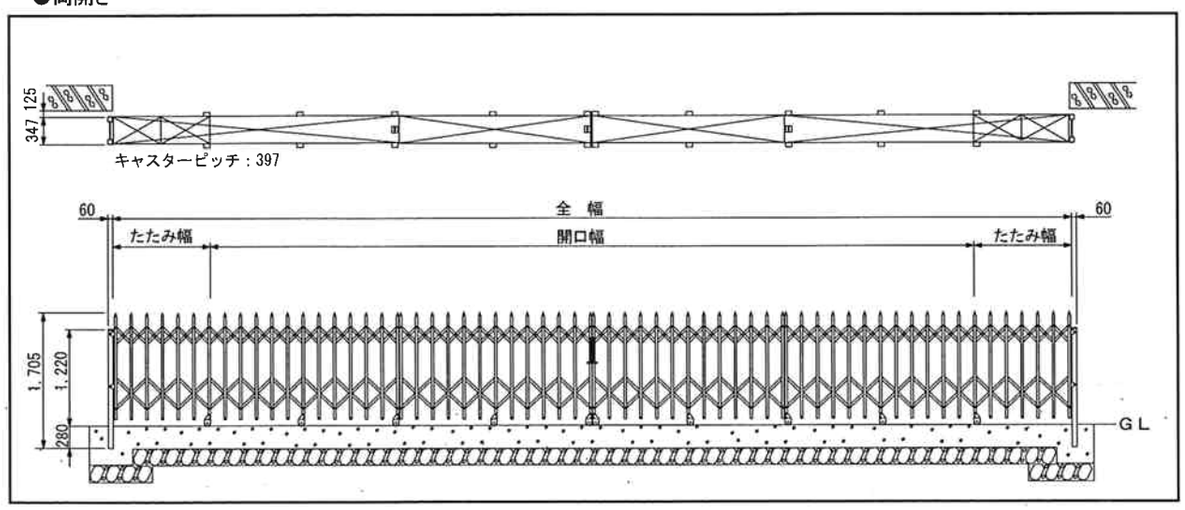
▲印 転倒防止金具施置位置

■施 工 図

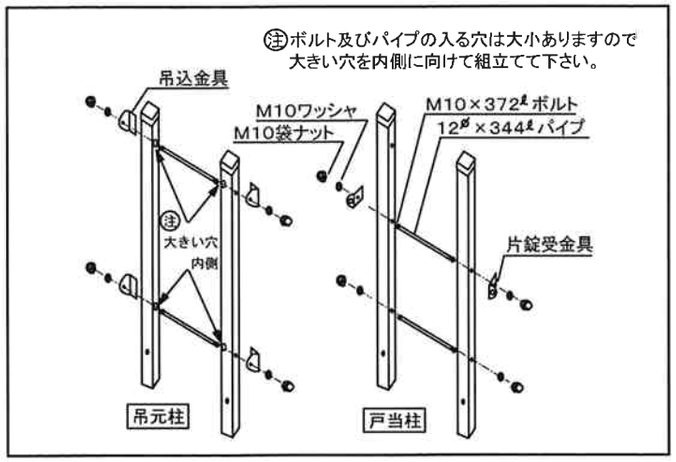
●片開き

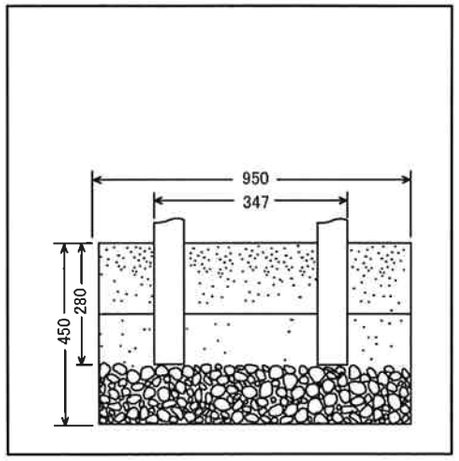


●両開き

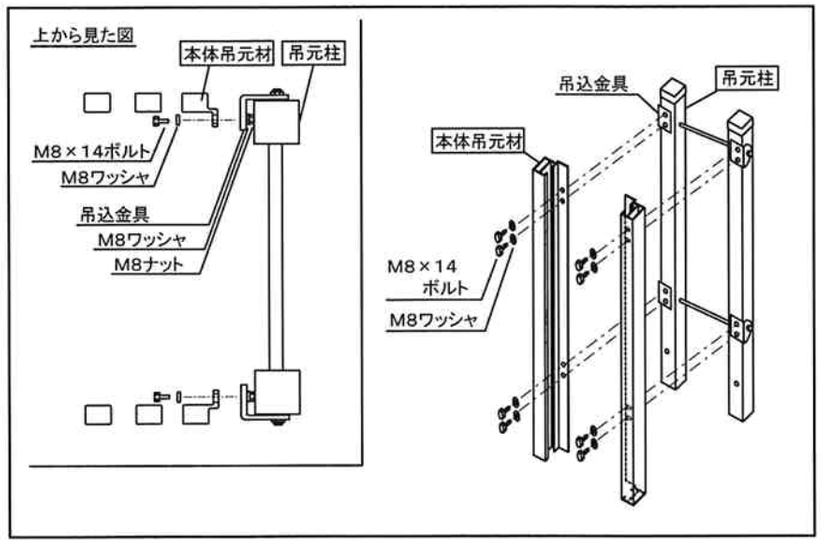


■柱の組立、埋込



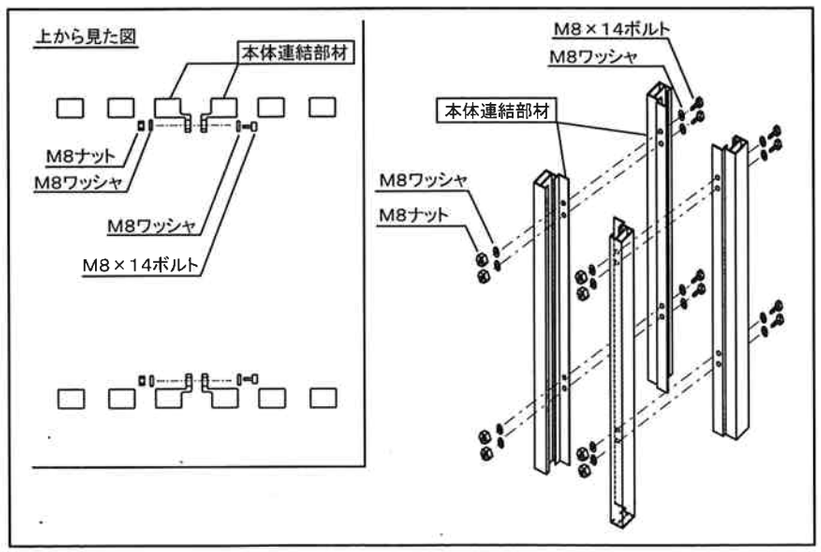


■本体と柱との連結



本体と柱との連結は、本体の吊元材と、柱の吊込金具とをボルトで8カ所連結して下さい。

■本体と本体との連結



本体と本体との連結は、先頭タイプ本体の後と連結タイプ本体の前または、連結タイプ本体同士の前と後とをボルトで8カ所連結して下さい。